

文化遺産的SPレコードを聴いて、オーディオ100年史の黎明期を知る。

手作り蓄音器で SPレコードを聴く会

手 作 り 蓄 音 機

1920年代の蓄音機の部品・部材を集めて加工・組み立てました。ホーンはボール紙で作り、内側にはヴァイオリン用の天然ニスを塗りました。再生にはソーン針(サボテンの刺)を使います。オーディオ機器としての実用性をとくに失ってしまった蓄音機ですが、たまに聴くのも良いものです。



第一部 邦楽

藤本二三吉 端唄「梅にも春」



第二部 声楽

ベニャミーノ・ジリー ディ・チアラ「ラ・スパニョーラ」



第三部 器楽

ルッジェーロ・リッチ パガニーニ「魔女たちの踊り」

第四部 シャンソン 他

ディック・ミネ 「火の接吻」



主な演奏曲

第一部 端唄 市丸「五月雨に」 **第二部** シャリアピン古謡「夜」 ディ・チアラ「ラ・スパニョーラ」
シューマン「楽しき農夫」 ヘンデル「調子のよい鍛冶屋」 **第三部** アリビエフ「ナイチンゲール」
イギリス民謡「南の風」 **第四部** ポリアキン「カナリア」 アームストロング「バラ色の人生」
イベツト・ジロー「バラ色のサクランボの木と白いリンゴの木」



我孫子オーディオファンクラブ (AAFC)
分科会へのご案内 (会員による自主講座)

日 時 / 2026年1月11日(日) 13:30~16:00

場 所 / 久寺家近隣センター 多目的ホール 参加自由・入場無料

発表者 / 小笠原富雄

ご都合の合う方は是非、お越しください。

https://www.city.abiko.chiba.jp/event/shisetsu/kinrin_shimin/kujike.html

問い合わせ / 080-1108-0232 金古

aafc.audio@gmail.com